



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月15日

企業・団体名 富山県消費者協会

代表者名 会長 八島 美智子

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 公正かつ持続可能な社会の実現のため、消費行動が環境に及ぼす影響を考慮する消費者の割合の増加を目指します。</p> <p>【実施状況】 ・くらしのアドバイザーによる啓発講座「くらしの相談会」を、県内8市町において55回開催しました。(受講者1,241名)</p> <p>・消費生活研究グループとの連携による活動発表や資源リサイクル施設の見学、とやま環境フェア2025への出展を通じた啓発等により、消費者知識の普及を図りました。</p> <p>・学校や地域等において子どもたちがSDGsにおける環境問題について学び、課題解決に主体的に取り組む消費者教育を支援しました。(6校、3消費者グループ)</p>
2	<p>【目標】 エシカル消費を推進し、マイバッグ持参の徹底や、県民一人1日当たりの食品ロス発生量の半減を目指します。</p> <p>【実施状況】 ・家庭で余っている食品を集め、食品を必要とする方に提供する「フードドライブ」(令和7年11月4日～28日)を実施し、食品ロス削減を図りました。(集まった食品:174品目 36.5kg)</p> <p>・サンフォルテフェスティバル2025(令和7年6月28日～7月26日)において、エシカル消費に関するパネル等を展示し、県民にエシカル消費の普及啓発を行いました。</p>
3	<p>【目標】 毎年、消費者問題に関するアンケート調査を実施し、調査結果を公表することにより、消費者意識の向上と、生産者、販売者、行政との公正な意思疎通を図ります。</p> <p>【実施状況】 ・「ネット社会における暮らし方について～SNSを安全に利用するために～」をテーマにアンケート調査を実施し、インターネットやSNSの利用状況や問題意識等、さらにはエシカル消費の認知度についても調査し、その結果を公表(令和7年12月16日)するとともに、ホームページに掲載しました。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。